

平成30年 死亡災害の概要

平成30年3月31日現在 (暫定値)

静岡労働局

第1表 月別発生状況

平成30年3月31日

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
28年	1	4	5	1	3	1	1	2	1	1	3	2	25
29年	1	3	2	2	3	3	2	3	4	3	2	5	33
30年	1	5	3										9

第2表 業種別発生状況

年	製造業	建設業	運輸業	農林	商業	その他	合計
28年	8	7	4		3	3	25
		2	2		1	1	6
29年	13	4	5	2	4	5	33
	1		1		2	3	7
30年		1	2	1	3	2	9
			1		2		3

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第3表 署別発生状況

年	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	合計
28年	5	3	1	4	2	3	7	25
	1	1	1	1		1	1	6
29年	6	5	7	3	3	3	6	33
	1	1	1	1		1	2	7
30年	2	2	1	1		1	2	9
	1		1				1	3

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第4表 事故の型別発生状況

事故の型	28年	(構成比)	29年	(構成比)	30年	(構成比)
交通事故(道交法適用)	6	24.0%	7	21.2%	3	33.3%
墜落・転落	1	4.0%	8	24.2%	3	33.3%
はさまれ・巻き込まれ	5	20.0%	4	12.1%	1	11.1%
崩壊・倒壊	5	20.0%	2	6.1%		
激突され	3	12.0%	2	6.1%		
飛来・落下	1	4.0%	1	3.0%		
有害物等との接触			1	3.0%		
感電						
破裂						
転倒			3	9.1%		
激突			1	3.0%		
交通事故(上記以外)						
切れ・こすれ						
高温物との接触	1	4.0%				
火災						
爆発			1	3.0%		
その他	3	12.0%	3	9.1%	2	22.2%

注:人数(構成比)は、28年は確定値、29年、30年は3月末現在